

富山市教育委員会会議録

令和元年8月定例会

- 1 日 時 令和元年8月29日(木曜日)  
午後 1時30分 開会  
午後 2時30分 閉会
- 2 場 所 本庁7階 教育委員会室
- 3 出席委員 教 育 長 宮 口 克 志  
委 員 若 林 啓 介  
委 員 尾 畑 納 子  
委 員 藤 井 久 丈  
委 員 高 田 健
- 4 説明のために出席した者  
事務局長 立 花 宗 一  
事務局次長（総務・社会教育担当） 酒 井 秀 祐  
事務局次長（学校教育担当） 豊 田 高 久  
教育総務課長 光 岡 伸 一  
統合校整備等推進室長 豊 島 栄 治  
学校施設課長 佐 伯 誠 司  
学校教育課長 大久保 秀 俊  
学校保健課長 古 川 安 代  
生涯学習課長 竹 井 博 文  
教育センター所長 桑 谷 聡
- 5 職務のため会議に出席した事務局職員  
教育総務課主幹（課長代理） 中 山 武 史  
教育総務課管理係長 寺 井 清 規  
教育総務課主任 中 田 優 子
- 6 傍聴人数 0人

## 7 付議案件

### (1) 議 案

- 議案第37号 令和元年9月市議会定例会に付議する令和元年度補正予算案に対する教育委員会の意見について
- 議案第38号 工事請負契約締結（奥田北小学校大規模改造（その2）主体工事）に関する教育委員会の意見について
- 議案第39号 工事請負契約締結（堀川南小学校校舎増築主体工事）に関する教育委員会の意見について
- 議案第40号 富山市立幼稚園保育料等徴収条例及び富山市立認定こども園条例の一部を改正する条例制定に関する教育委員会の意見について
- 議案第41号 平成30年度教育委員会事務管理執行状況点検評価報告書について

### (2) 報告事項

- 報告事項19 平成30年度富山市一般会計継続費精算報告書について
- 報告事項20 小・中学校普通教室等への空調整備の進捗について
- 報告事項21 「平成31年度全国学力・学習状況調査」の結果について

## 8 会議の要旨

### 【開会】

- [教育長] 開会を宣言する。  
本日は、全員委員の出席があるため、会議は成立している。

### 【前回会議録について】

- [教育長] 8月教育委員会臨時会会議録について意見等を求める。
- [各委員] (意見なし)
- [教育長] 意見なしのため、前回会議録は承認された。

【議案第 3 7 号】

- [教育長] 議案第 3 7 号について事務局から説明を求める。
- [教育総務課長外] (議案第 3 7 号について説明)
- [教育長] ただ今の件について、質問等はあるか。
- [高田委員] スクールロイヤー制度について、実際に、校園長等から市教委に相談があり、弁護士に相談するまでどのくらいの時間を想定されているか。
- [学校教育課長] できるだけ早く、早期対応を目指しているため、相談があった場合は、市教委で精査し、その日のうちに県弁護士会への連絡を考えている。
- [高田委員] 問題が複雑化して、弁護士に何か依頼しなければならない場合は、別途費用が発生するという形になるか。
- [学校教育課長] 弁護士に、本当の対応依頼となると、この金額では対応できない。10月から3月まで、あくまでも初期の相談として、15回程程度の相談を想定しているものである。
- [尾畑委員] この制度は、保護者等に周知する予定か。
- [学校教育課長] 内々の話ではなく、オープンにすることを考えている。
- [尾畑委員] 問題が起きないことを願っているが、こういった制度があることを、はっきり周知しておいたほうがよいと思う。
- [教育長] その他、質問等はあるか。
- [尾畑委員] トイレの洋式化について、100%洋式化となっているが、例えば、教育的に和式トイレもあったほうがよいのではという要望があった場合の対応はどうなるのか。
- [学校施設課長] 地元や学校から、和式トイレがあったほうがよいという要望があった場合は残すことも考えているが、一度校長会で確認したところ、小学校は特に必要ないのではないかと、中学校はほぼ要らないだろうという話を、内々に聞いている。
- [尾畑委員] 年をとると足腰の関係で必要かと思うが、小さい時は、いろいろなものがあるという多様な教材としての和式トイレがあってもよいのではないかと思う。要望があれば、もちろんそのようにしてほしい。グローバル化の中で、この形式しかできないというのではなく、いろいろなものがある環境がよいのではないかと思う。
- [教育長] 目指すところは、洋式化が必要なところは100%洋式化という書き方をしているが、地域や保護者の声などにも耳を傾けながら、

必要なところに必要な施設を残すという形で進めていきたい。

[尾畑委員]

和式トイレを残すような地元要望はあるか。

[学校施設課長]

実際のところは、ほとんどない。洋式化が始まってから20年程経っているが、最初の頃は1箇所だけ洋式、途中から半々になり、近年は1ブースあたり1箇所残すか残さないか検討している中で、最近新しく校舎を建てる場合には1つも要らないという意見が増えている状況である。

[藤井委員]

男子の小便器はそのままか。

[学校施設課長]

洋式化は大便秘器のみで、小便器はそのまま残す形である。

[若林委員]

洋式トイレは、洗浄便座が全部付くか。

[学校施設課長]

全部洗浄便座を付けることは、考えていない。暖房便座は最低限付けようと考えているが、プール等のトイレは暖房便座も付けない予定である。来賓や教職員が使用するトイレは洗浄便座まで付け、児童のトイレについては、何か所か洗浄便座があって、選択できるようにできたらよいのではという意見もあり、プロポーザルの際に提案等を受けながら、その比率を決めていきたい。

[若林委員]

自動で流れるトイレにはしないほうがよいと思う。最近自動で流れるトイレに慣れている子どもが、他の建物に行った際に流さないで出てきてしまうといったケースが結構出てきているようである。トイレを流す習慣は身につけさせたほうがよいと思う。

[藤井委員]

除菌のアルコール等の対応は。

[学校施設課長]

今のところ施設として全体に付けることまでは考えていないが、洋式化した際、除菌のクリーナーやスプレー等の必要性について学校で配慮し、学校ごとに消耗品として設ける形になる。

[教育長]

採決を行う。議案第37号について、異議があるか。

[各委員]

異議なし。

[教育長]

異議なしと認める。よって議案第37号については意見なしとする。

### 【議案第38号】

[教育長]

議案第38号について事務局から説明を求める。

[学校施設課長]

(議案第38号について説明)

[教育長]

ただ今の件について、質問等はあるか。

[尾畑委員] いつ建てられた建物か。  
[学校施設課長] 旧耐震のため、昭和56年よりも前の建物であり、昭和44年に建てられた建物である。  
[教育長] 採決を行う。議案第38号について、異議があるか。  
[各委員] 異議なし。  
[教育長] 異議なしと認める。よって議案第38号については意見なしとする。

### 【議案第39号】

[教育長] 議案第39号について事務局から説明を求める。  
[学校施設課長] (議案第39号について説明)  
[教育長] ただ今の件について、質問等はあるか。  
[若林委員] 現在堀川中学校の外側が覆われているが、何の工事が行われているのか。  
[学校施設課長] 外壁の塗装の塗り替え工事である。  
[尾畑委員] どのくらいの教室が増える見込みか。  
[学校施設課長] 次期工事とあわせて、普通教室が6教室増える予定である。また、児童数が増え、給食室も手狭になるため、1階部分にあらかじめ給食室をつくり、2期工事目で現在使用している給食室を教室につくり替える予定である。  
[尾畑委員] 特別教室などは対応できるのか。  
[学校施設課長] 工事中は仮設校舎等を利用したり、玄関の位置を変えるなどしたりしながら、特別教室についても対応できる形になっている。  
[教育長] 今回は普通教室の増築ということもあるが、玄関や給食室など、配置を入れ替えたり、規模を大きくしたりしながら対応している。  
[尾畑委員] 将来的に児童数が減少に転じても、柔軟に対応できるような形にしてもらえればと思う。  
[教育長] 採決を行う。議案第39号について、異議があるか。  
[各委員] 異議なし。  
[教育長] 異議なしと認める。よって議案第39号については意見なしとする。

## 【議案第40号】

- [教育長] 議案第40号について事務局から説明を求める。
- [学校教育課長] (議案第40号について説明)
- [教育長] ただ今の件について、質問等はあるか。
- [藤井委員] 認定こども園条例の用語の改正について、支給と給付の違いは何か。申請しなくてももらえるものが「支給」、申請しなければもらえないものが「給付」と、ことばの意味に違いがあるように思う。
- [学校教育課長] 手続き上の変更はないが、引用している、子ども・子育て支援法の文言が変更となっている。
- [若林委員] 「支給」は上から目線の印象、「給付」は対等な立場という印象があり、国が用語を変更したのではないかと思う。
- [教育長] 採決を行う。議案第40号について、異議があるか。
- [各委員] 異議なし。
- [教育長] 異議なしと認める。よって議案第40号については意見なしとする。

## 【議案第41号】

- [教育長] 議案第41号について事務局から説明を求める。
- [教育総務課長] (議案第41号について説明)
- [教育長] ただ今の件について、質問等はあるか。
- [尾畑委員] 報告書の54ページにさわやか相談会の開催回数の表などが入り、わかりやすくなった。
- [教育長] 採決を行う。議案第41号について、異議があるか。
- [各委員] 異議なし。
- [教育長] 異議なしと認める。よって議案第41号は原案のとおり可決した。

## 【報告事項19】

- [教育長] 報告事項19について事務局から説明を求める。
- [学校施設課長] (報告事項19について説明)
- [教育長] ただ今の件について、質問等あるか。

[藤井委員] 実績として当初の計画から金額が下がっているが、元々このようなものか、時代の傾向などによるものか。

[学校施設課長] 全体計画の中では、まず継続予算を組むときに概算で要求をし、その金額から設計し、入札を行うが、工事によっては、安く落札されるものも、高止まりするものもある。契約時点の、平成28年度あたりには、落札価格が下がる傾向だったことから、減少額が大きくなっている。近年は労務単価が上がり、なかなか下がらなくなっている。

### 【報告事項20】

[教育長] 報告事項20について事務局から説明を求める。

[学校施設課長] (報告事項20について説明)

[教育長] ただ今の件について、質問等あるか。

[各委員] 質問等なし。

### 【報告事項21】

[教育長] 報告事項21について事務局から説明を求める。

[学校教育課長] (報告事項21について説明)

[教育長] ただ今の件について、質問等あるか。

[尾畑委員] 物事を深く理解する能力を定着させる教育のあり方と、一方でプログラミングなどの情報教育の導入で、ゲームなどの影響か、瞬間的な能力ばかりが高くなっているのではないかと懸念する。深く読み解く能力の定着について、工夫していかなければならないと思う。

[教育長] 報告事項21の資料20ページに、問題解決的な学習の充実を図るとあるが、学習課題をつかむ、今何が聞かれているのかをつかむことと、言語能力の育成、主語述語を使って正しく表現して伝える、相手の言っていることを理解する能力の育成が必要だということを経験しているところである。本日午前中の県の学力向上の会議の中でも同じようなことが問題となっていた。資料5ページの、リボンの小数の割り算に関する問題だが、「う」の6m分の代金と答える子どもが多かったとのこと

だった。式として  $1800 \div 6$  と書いてあるため、単純に 6 m 分の代金を求めるものと答えたものだという意見もあったが、0.6 m が 180 円であれば、6 m が 1800 円となることはすぐわかると思う。代金がいくらかを問う問題であれば高い正答率になる問題であると思うが、式が何を表しているのか問われると答えられないのは、理解としては、まだ不十分な部分があるのだと思う。自分の言葉で表現できる子どもを育てる、そこまで十分な理解を求めることをやっていかなければならないが、教科書が丁寧になっており、順番に進んでいけば、子どもが説明しなくても丁寧な説明が教科書にあることも、弊害となっていると考えられる。子どもが説明しなければならない場を、学校教育の授業に取り入れていく必要があるのではないかと思う。

## 【閉会】

[教育長] 閉会を宣言する。